

平成27年度当初予算 歳出(教育委員会)

(単位:千円)

款	項	平成27年度 当初予算額	平成26年度 当初予算額	差引増減	
10	教育費	① 120,821,931	120,795,661	26,270	
	1	教育総務費	4,770,098	6,012,051	△ 1,241,953
		(福祉保健部 ・生活環境部所管)	② 6,442,619	7,446,062	△ 1,003,443
		小計	11,212,717	13,458,113	△ 2,245,396
	2	小学校費	42,661,389	42,049,697	611,692
	3	中学校費	24,734,488	24,559,649	174,839
	4	高等学校費	28,083,712	26,694,514	1,389,198
	5	特別支援教育費	9,968,547	9,882,756	85,791
	6	大学費	③ 1,088,202	1,101,114	△ 12,912
		(企画振興部 ・福祉保健部所管)			
7	社会教育費	2,011,552	2,033,704	△ 22,152	
8	保健体育費	1,061,324	1,016,114	45,210	
教育委員会所管分計(①-②-③)		113,291,110	112,248,485	1,042,625 (+0.9%)	
	うち事業費	構成比	(10.8%)	(10.8%)	
		金額	12,192,388	12,087,688	104,700
	うち人件費	構成比	(89.2%)	(89.2%)	
		金額	101,098,722	100,160,797	937,925

<参考>

県予算額に占める教育委員会予算額の割合	19.9%	19.0%	
県予算額	568,623,000	591,820,000	(△3.9%) △ 23,197,000

平成27年度一般会計当初予算

(単位：千円)

事業名	平成27年度 当初予算額 平成26年度 当初予算額	当初予算の概要	所管課室
1 県立学校施設整備事業	2,524,746 (2,794,753)	高校再編プランに基づき施設整備を行うとともに、学校施設の長寿命化と学習環境の改善を図るため、大規模改造等を実施する。 ・高校再編プラン分 1校 (別府翔青高校) ・大規模改造 24棟 (大分舞鶴高校など16校)	教育財務課
2 公立高等学校等奨学金給付事業	183,619 (70,163)	修学に意欲のある高校生等が、保護者の経済的理由によりその機会を失うことのないよう、奨学金を給付する。 ・対象 市町村民税非課税世帯 第1子 年額 37,400円 第2子以降 年額 129,700円 生活保護受給世帯 (修学旅行費相当分) 年額 32,300円	教育財務課
新 3 英語教育強化事業	2,830 (0)	グローバル人材の育成を図るため、小・中学生を対象に英会話中心のイングリッシュ・キャンプを実施する。 ・対象 小学校5、6年生 (50人)、中学校1、2年生 (50人) ・期間 夏期休業中に2泊3日程度	義務教育課
4 小学校学力向上対策支援事業	176,808 (184,196)	客観的な数値目標を盛り込んだ推進計画を策定し学力向上に取り組む市町村に対し、習熟度別指導推進教員 (18人) を配置する。 基礎・基本の定着だけでなく、活用力の理解度を把握するため、学力定着状況調査 (小5) を実施する。	義務教育課
5 中学校学力向上対策支援事業	294,319 (288,151)	客観的な数値目標を盛り込んだ推進計画を策定し学力向上に取り組む市町村に対し、習熟度別指導推進教員 (36人) を配置する。 基礎・基本の定着だけでなく、活用力の理解度を把握するため、学力定着状況調査 (中2) を実施する。	義務教育課
6 いじめ・不登校等未然防止対策事業	157,584 (134,363)	不登校の生徒への支援や未然防止に取り組むため、不登校対策プランを策定した拠点校に専門コーディネーターとして地域不登校防止推進教員 (16人→19人) を配置する。 【新】不登校予兆生徒の早期発見、早期支援に向けて、拠点校において学級への適応感を計るテストを実施し、不登校が生じない、より良い学級づくりを推進する。	生徒指導推進室
7 いじめ・不登校解決支援事業	128,328 (125,526)	生徒や保護者の悩み等に対応するため、専門的な知識・経験を有するスクールカウンセラー等を小・中・高等学校に配置する。 ・小学校配置 67校 ・中学校配置 127校 (全校) ・高等学校配置 26校 心身危害を伴った対処困難事案等に対し、「いじめ解決支援チーム」を学校に派遣する。 (24時間全国統一相談ダイヤル 0570-078310)	生徒指導推進室
新 8 特別支援学校情報端末活用促進事業	2,222 (0)	障がいのある児童等の社会的自立に向けた学習環境を整備するため、研究機関や民間企業と連携し、授業におけるタブレット型端末の有効活用を研究する。	特別支援教育課
9 はつらつ大分人材育成事業	19,018 (15,140)	グローバル人材の育成を図るため、海外留学を行う高校生に対し、支援金の交付を行う。 ・長期留学支援制度 (30万円 5人→10人) 【新】短期留学支援制度 (10万円 個人単位20人) ・短期留学支援制度 (10万円 学校単位20人) ・留学に関する知識、情報等についての説明会の実施	高校教育課
10 スーパーグローバルハイスクール推進事業	16,000 (0)	グローバル人材の育成を図るため、APUや企業等と連携し、語学力だけでなく、国際的に活躍する力を養成し、自ら主体的に考え、発信できるカリキュラムを構築する。 ・指定校 大分上野丘高校 ・内容 国内外実地研修、留学生との交流、国内外の大学教授や企業幹部の講演 など	高校教育課

(単位：千円)

事業名	平成27年度 当初予算額 平成26年度 当初予算額	当初予算の概要	所管課室
11 進学力パワーアップ事業	9,369 (8,700)	普通科高校の生徒が難関大学にも十分対応できるよう学力を強化するため、意欲ある生徒を対象としたセミナーを実施するほか、教員の指導力強化に向け、入試問題や授業の研究などを行う。 【新】学力向上を図るため、モデル校において、図書館の活用を促進しその成果を他校にも普及させる。	高校教育課
12 地域産業を担う農林水産 高校生育成事業	8,748 (0)	地域産業を担う人材を育成するため、農林水産系高校において、地域の生産者や企業等と連携し、企業の経営や商品開発など生産から流通までを一体として学習できる環境を整備する。	高校教育課
13 実習船共同運航調査費	927 (0)	津久見高校海洋科学学校の大型実習船「新大分丸」の老朽化に伴い、香川県と共同での代船建造・運航の検討を進める。	高校教育課
14 女性による地域力向上支 援事業	2,944 (2,949)	女性が地域でいきいきと活躍できるよう、地域婦人会の活動を周知するなど、次代を担う人材育成を支援する。 ・女性活動実践フォーラムの開催（6市町） ・リーダー研修の開催	社会教育課
15 放課後・土曜学習支援事 業	86,907 (86,841)	学力向上と豊かな心を育成するため、地域において放課後や土曜日を活用し、補充学習に重点を置きながら体験活動等にも取り組む市町村を支援する。 ・放課後チャレンジ教室（標準40日/年 206教室） 活動時間全体の5割は補充学習を実施 ・土曜教室（標準20日/年 158教室） 活動時間全体の3割は補充学習を実施	社会教育課
16 学校図書館活用教育支 援事業	20,291 (26,933)	学力向上と豊かな心を育成するため、学校図書館のサポーター配置を計画的に進める市町村を支援し、全小学校への配置を促進する。 司書教諭や学校図書館サポーターの資質向上と学校図書館の活性化を図るため、専門的なノウハウを持つアドバイザーの派遣等を行う。 【新】蔵書の充実に向け、学校図書に適したブックリストを作成する。	社会教育課
17 新 おおい文化のひろば創 造事業	3,238 (0)	県立美術館開館を契機に芸術文化による交流を推進するため、大分市中心部で、中高生の作品展示や小学生を対象にした学生等によるワークショップを開催するとともに、県内各地域において、県立歴史博物館等の収蔵品の出張企画展を開催する。	文化課
18 国民体育大会九州ブロ ック大会開催事業	49,959 (691)	本県において国民体育大会第35回九州ブロック大会を開催し、九州ブロック代表選手を選出する。	体育保健課